



に 技 士 ら ど
な 術 木 広 う
ス 職 建 島 せ
う 員 築 県 な



土木建築技術職員を目指す皆さんへ

土木建築技術職員は、皆さんの日常生活と密接に関わる仕事をしています。

私たちの生活や社会経済活動を支える道路、河川、公園や空港・上下水道などの社会資本の整備や維持・管理をはじめ、将来のまちづくりを計画するなど、県民の暮らし、安全・安心な県土づくりを進めるために欠かすことのできない仕事を担っています。

そして何より、社会資本整備の本質はストック効果にあり、その生み出す効果は時代を超えて長期に、広範囲にわたります。私たちが担う社会資本整備は、直面する課題を解消するだけでなく、次世代やそのまた次の世代の生活や社会を支える基盤を構築する、時を超えた地域づくりともいえます。

どうせやるならやりがいのある仕事を！
未来の子供たちのために、一緒に働きましょう。
皆さんと働ける日を楽しみにしています！

広島県土木建築局の取組

広島県の総合計画である「安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン」が目指す、県内どこに住んでいても、県民一人一人が、夢や希望に挑戦できる社会の実現を支えるため、今後10年間の社会資本分野の基本方針として「**社会資本未来プラン**」を策定し、人口減少や高齢化の急激な進行、激甚化・頻発化する異常気象など、様々な課題に対応した効果的かつ効率的なインフラマネジメントを推進しています。



社会資本未来プランの 目指す姿

県民が様々な場面（平時から非常時に至るまで）において「安全・安心」や「サービス（利便性・快適性・生産性）」等の向上を実感できる社会

社会資本未来プランの 5つの施策

- 安全・安心を支える総合的な県土の強靱化【安全・安心な県土づくり】
- 交流・連携を支えるネットワークの充実・強化【県の強みを生かした県土づくり】
- 魅力的で持続可能な社会を支える基盤形成【魅力ある持続可能な県土づくり】
- 社会資本の適切な維持管理の推進【県土づくりにおける共通施策】
- DX（広島デジフラ構想）の推進【効果を高めるための施策】

目次



広島県土木建築局の組織

知 事		副知事		主な配属職種
土 木 建 築 局	本 庁	土木建築総務課	庶務・経理, 連絡調整 ほか	行政 (一般事務)
		建設産業課	建設業, 入札監視 ほか	行政 (一般事務)
		用地課	土地取得, 漁業補償, 土地収用 ほか	行政 (一般事務)
		技術企画課	建設技術の企画・調査, 検査, 災害復旧, 品質管理 ほか	行政 (総合土木)
		建設DX担当	広島デジタル構想・産官学データ連携の推進 ほか	行政 (総合土木)
		道路河川管理課	道路・河川・海岸管理, 砂防指定地, 公有水面埋立 ほか	行政 (一般事務)
		道路企画課	道路施策の企画・総合調整, 高速自動車国道 ほか	行政 (総合土木)
		道路整備課	道路の新設・改良, 交通安全施設の整備 ほか	行政 (総合土木)
		河川課	河川施策の企画・調査, 河川施設の整備, ダム ほか	行政 (総合土木)
		砂防課	砂防・地すべり・急傾斜等災害防止, 土砂災害防止対策の推進	行政 (総合土木)
		空港振興課	空港及び周辺地域の整備・利用促進 ほか	行政 (一般事務)
		港湾振興課	海岸(港湾)・海域の管理, ポートセールス ほか	行政 (一般事務)
		港湾漁港整備課	港湾・漁港施策の企画・総合調整, 港湾当施設整備 ほか	行政 (総合土木)
		都市計画課	都市計画, 都市交通対策 ほか	行政 (土木建築)
		都市環境整備課	都市施設(街路・下水・公園等)の整備, 開発 ほか	行政 (土木建築)
	建築課	建築, 宅建業法, 耐震改修 ほか	行政 (建 築)	
	住宅課	住宅施策の企画・総合調整, 県営住宅の管理 ほか	行政 (建 築)	
	営繕課	建築物等の営繕工事 ほか	行政 (建 築)	
	地方機関	建設・港湾事務所	公共土木施設整備・維持管理, 建築確認	行政 (総合土木)
	公営企業管理者	企 業 局	産業用地造成, 工水・用水の供給, 流域下水道の整備・管理 ほか	行政 (総合土木)

新規採用職員紹介

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

広島県の土木技術者として、道路、河川、トンネルなどの構造物をつくり、それらを維持修繕していくことは、とても魅力的なことだと思います。よりよい広島県にするために皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています！

松井 彰宏 | 西部建設事務所 三篠川復旧事業課【技師】

【広島県を選んだ理由】

私は、広島県を安心して暮らせるようにしたいと思い志望しました。私が高校生の時に起きた平成30年の豪雨では、近くの町で土砂災害が発生しました。その時、恐怖心を覚え、災害を自分事として捉えるようになるとともに、広島県を安心して暮らせるような県にしたいと思ったのがきっかけで入庁しました。

【広島県に入庁して、仕事で一番嬉しかったこと・やりがい】

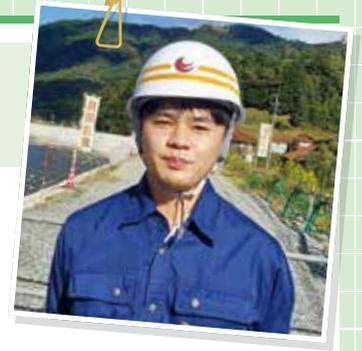
所属している課のホームページの更新や、自分が担当している工事現場が動いているのを見た時など、やったことが目に見えて変化したときや、地元の方に感謝された時などにやりがいを感じます。これから自分が監督する工事を持つようになり、完成したものが地域をよりよくできると考えると仕事をもっと頑張ろうと思えます。



ドローンで現場を撮影する様子



ドローンで撮影した写真



ある1日のスケジュール

- 8:30 出勤, メールチェック
- 9:00 設計書作成
- 12:00 昼食
- 13:00 市職員と協議
- 14:00 現場確認
- 17:00 帰庁, メールチェック
- 17:15 退庁

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

新しいことを始めるときには不安や困難が伴いますが、その分出来るようになった時には達成感を感じ、充実した日々を送られると思います。ですから何事もチャレンジする気持ちを大事にしてください。職場では上司、先輩方がサポートして下さいます。ぜひ広島県と一緒に働きましょう！

久賀谷 葵 | 西部建設事務所呉支所 工務課 工務第二係【技師】

【広島県を選んだ理由】

平成30年7月豪雨による被害状況を見て、人々の生活を守ることにできる仕事に就きたいと思い志望しました。土木の仕事はわたしたちの暮らしを支える貢献度の高いものだと思います。設計から発注、工事、維持管理までの過程に携わることができ、幅広い分野の仕事ができることに魅力を感じ、生まれ育った広島県のために働きたいと思い入庁しました。

【現在、担当している事業の紹介とやりがい】

私は工務課工務第二係に所属しており、河川の災害復旧工事、海岸保全施設整備を担当しています。地元の方の要望も聞き、関係機関と調整しながら工事を進めています。工事が進む過程では責任の大きさを感じますが、完成した構造物を見ると達成感に満ち溢れます。日々の業務においてもわからないことが多くありますが、できることが少しずつ増えていくことに楽しさを感じます。これからたくさんの経験を積んでいき、信頼される技術者になりたいと思います。



河川災害復旧工事(中切川)



海岸保全施設整備(倉橋漁港家之元地区)



ある1日のスケジュール

- 8:30 出勤, メールチェック
- 9:00 現場立会
- 10:30 資料整理
- 12:00 昼食
- 13:00 設計書作成
- 15:00 現地調査
- 17:15 退庁

新規採用職員紹介

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

今の時にしかできない時間の使い方をしてください。自分が学生時代の頃、短期留学やサークル活動、日々の研究活動をする中で大きく成長することができました。ただ、社会人になると長時間必要となる活動が難しくなります。

県に就職することを目標にしている人はその経験が武器になるかもしれませんよ！

船越 廣太郎 | 西部建設事務所東広島支所 工務第二課 工務第二係【技師】

【実際に入庁してわかった気づき】

土木は、施工する工事現場に対し、様々な分野の人が協力して行う仕事です。

公務員の仕事は、施工箇所すべての工程を管理し、工期内に完了する必要があります。

竣工に向けて、コンサルタントや建設業者とのコミュニケーションが大切であることを改めて認識しました。

【希望部署に配属となったか】

学生時代に海洋開発に関する研究をしていたことや結婚等を希望調査時に伝えたところ、自分が希望した配属先になりました。職場の上司の話を知ると、将来的な異動についても家庭環境等をある程度を考慮してくれるそうです。



河川災害復旧工事 (木谷郷川)



港湾工事 (木江港)



ある1日のスケジュール

- 8:30 出勤, メールチェック
- 9:00 担当現場の立会
- 11:00 工事設計書作成
- 12:00 昼食
- 13:00 施工業者との打ち合わせ
- 15:00 担当工事の積算
- 17:15 メールチェック, 退庁

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

広島県の土木職員は、町の人たちの生活に密着して行っていく仕事ですので、地元で貢献しながら働いていきたいと思う方には、とても合った仕事だと思います。なので、これから広島県のために働きたいと思う人は、今の時期から広島県入庁に向けて専門的な勉強などにどんどん取り組んでみてください！そして、皆さんも私たちと一緒に広島県をより良い街にしていきたいです！

中野 奏音 | 北部建設事務所 工務課 工務第二係【技師】

【担当している事業の紹介とやりがい】

私が所属している工務課では、道路や河川・急傾斜などの様々な業務を行っており、6月から10月頃にかけては大雨や台風などによって災害の発生が多くなるので、災害が発生した場合にはほかの業務と並行して復旧工事などの業務も行います。

災害が起こった際には災害調査に行くことがあり、地元の方と接することも多くあるので、その場で様々な意見を聞くこともできます。工事をしていて喜んでくれた時には住民の方々の暮らしに貢献できているのだと感じました。

【広島県を選んだ理由】

私は、30年災がきっかけで土木についての興味を持ち、災害によって被害を受けた個所の災害復旧の現場などを見て、私自身も設計や計画などをして、工事現場での現場監督の仕事をしてみたいと思い、土木公務員を目指しました。土木公務員といっても県以外にもありますが、その中で私が広島県に入庁しようと考えたのは、自分の住んでいる地域だけではなく、広島県全体の自然豊かな土地で様々な業務に携わり、より住みやすい街にしていきたいと思い広島県を選びました。



河川改良事業 (片野川: 着手前)



河川災害復旧事業 (長田川: 完了後)



ある1日のスケジュール

- 8:30 出勤, メールチェック
- 9:00 資料作成
- 10:30 庁内研修
- 12:00 昼食
- 13:00 設計書の作成
- 15:30 現場での打合せ
- 16:30 帰庁, メールチェック
- 17:15 退庁

新規採用職員紹介

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

就職活動はたくさん悩むと思います。どんな理由で就職先を選ぶかについて正解はありません。「面白そうだな」「働きやすそうだな」自分の感じたことを大切に、取り組んでみてください。そのためにも興味のあることに積極的に携わってみたり、インターンシップ等を活用したりして、たくさんの情報を集めてください。皆さんと働くことが出来る日を楽しみにしています！

小西 季衣 | 広島港湾振興事務所 工務課 調整係【技師】

[広島県を選んだ理由]

私は広島県に入る前に6年間他県で同様に土木行政に携っていましたが、H30年の豪雨災害をきっかけに地元である広島の様子がより気になるようになり、転職を決めました。

仕事選びという点では、計画・設計から施工・維持管理までインフラ整備の色々な過程に関わることが出来ると考え公務員を選び、さらに公務員といっても国や市など選択肢は様々な中、地元に着しつつも幅広く大きな事業にも携われる点で魅力を感じ、広島県を選びました。

[実際に入庁して感じたこと]

前職では、河川改修や災害復旧、橋梁点検など港湾とは全く別の分野に携っていましたが。現在は埋立地の下水道整備工事を担当しており、これまでの経験とは一見関係のないように見えますが、積算や工事監督の基本事項は共通することが多く、また経験と勉強を繰り返し積み重ねていくことが大切という点はどちらも同じです。今後も、色々なことに興味を持ち、積極的に学ぶ姿勢を大事にしていきたいです。



五日市地区下水道整備工事



公用船による管内移動中の風景



ある1日のスケジュール

- 8:30 出勤, メールチェック
- 9:30 担当現場の立会
- 11:00 施工業者からの提出資料のチェック
- 12:00 昼食
- 13:00 所属の係内で打合せ
- 15:00 コンサルタントと調査についての協議
- 16:00 担当工事の積算・設計書作成
- 17:15 退庁

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

建築の分野だけに留まらず、色々なことにチャレンジしてみてください。挑戦する気持ちは働く中で大きな原動力になると思います。広島県は建築に様々な角度から関わることのできる職場です。広島県の街づくりに一緒に携われる日を楽しみにしています。

山口 素子 | 土木建築局 営繕課 警察営繕グループ【技師】

[広島県選んだ理由]

私が広島県を選んだ理由は、県という包括的な立場で建築に関わることができるからです。生まれ育った地元の街の建築に貢献できるだけでなく、幅広い特色を持つ県内の地域に関わりながら、広島県の新しい側面を知り発信できることに魅力を感じ志望しました。

[現在担当している事業の紹介とやりがい]

私が担当する業務は、広島県警察の施設や道の駅のトイレその他の様々な施設の設計業務と工事監理業務です。工事によって施設がより利用しやすくなったという声を聞けることや、県民の生活を支え安全を守る施設に関われることにやりがいを感じています。工事を進める中で大変なこともありますが、工事が完了し建物が完成した時に自分の仕事が誰かのためにできていると実感できることが励みになります。



現地調査の様子(警察署庁舎)



施設解体工事現場の様子



ある1日のスケジュール

- 8:30 登庁メールチェック
- 10:00 担当工事の現場立会
- 12:00 同期と昼食
- 13:00 工事設計書作成
- 15:00 工事関係課と打ち合わせ
- 17:15 退庁

新規採用職員紹介

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

興味のあること、やってみたいことなど、いろいろなことにチャレンジしてください。建築職は広島県の建築に幅広く関わることのできる仕事です。学生時代に学んだことや、趣味、体験を、自分の引き出しとして生かすことのできるタイミングが必ずあります。
皆さんと一緒に仕事できる日を楽しみにしています！



高橋 彩音 | 土木建築局 住宅課 住宅企画グループ【技師】

【広島県を選んだ理由】

私は、生まれてからずっと広島で育ちました。小さいころから、建築に興味があったこともあり、大学時代に都市計画や、既存建築物の活用などについて学ぶ中で、地元である広島県が持っている魅力や歴史的建築物を発信・増進できるような仕事がしたいと考え、広島県に入庁しました。今は住宅課で、「住まい」という観点から広島県の魅力あるまちづくりに携わせていただけており、毎日先輩方にご指導いただきながら勉強しています。

【実際に入庁して分かった気づき、感想】

公務員といえば、堅実で基本に忠実、というイメージを入庁前は持っていましたが。実際に入庁してみると、もちろん基本は大切にしながらも、新しいものを取り入れられないかを検討し、県民の方により良いものを提供できるよう試行錯誤していることが多いことに気が付きました。私も日々の業務に目的意識を持って取り組み、その中で感じた気付きや発見を大事にしたいと思います。



子育てスマイルマンション認定制度 住生活月間「住まいの情報プラザ」の様子

ある1日のスケジュール

- 8:30 登庁、メールチェック
- 9:00 会議資料の作成
- 10:00 関係団体との打ち合わせ
- 12:00 同期と昼食
- 13:00 課内協議
- 15:00 資料の作成
- 17:15 退庁

よくある

Q & A 広島県職員を目指す皆様から、よく質問される内容をまとめました！

Q1 入庁するまでに、必要な資格の取得や勉強しておかなければならないことがありますか？

A1 入庁して職場や現場で上司や同僚と一緒に、一つ一つ学んでいくので大丈夫です。新規採用職員やキャリアに応じた研修も充実しているので心配はいりません。熱意のある人を待っています！
職員のなかには、業務の経験を積みながら技術士や一級土木施工管理技士などの各種資格の取得にチャレンジしている方も多くいます。また、技術士等の資格の取得に向けて、受験費用の助成や職場内の勉強会などもあります。

Q5 異動(転勤)や勤務地はどうなりますか？

A5 総合土木職の主な勤務地は、本庁(広島市中区)と県内10箇所に点在する地方機関(建設事務所等)です。本人の希望などにもよりますが、概ね3~5年程度で異動(転勤)することが多く、道路や河川・砂防、都市計画や港湾などの幅広い分野の事業に携われますので、様々な経験を積むことが可能です。また、県内は広いいため、異動による引越や子供の転校といった不安を感じる方もおられるかもしれませんが、県内の交通ネットワークも整備されており、新幹線、JRやバスなどの公共機関や自家用車を使用して自宅から通勤される方が多いです。

Q7 休暇は自由に取れますか？

A7 年次休暇(いわゆる有給休暇)は、業務に支障のない範囲で、年間20日まで取得できます。所属する課や係のみなで、業務を調整したり協力しながら休暇を取りやすい環境づくりに行っています。また、年次休暇以外にも、夏季休暇として年間5日取得可能であるほか、結婚休暇、出産休暇などの特別休暇もあります。

Q8 残業や休日出勤は？

A8 残業や休日出勤については、配属される部署や時期によって異なりますが、ある程度は発生しています。しかしながら、一定のルールに基づき、過度な勤務とならないよう配慮しています。なお、当然ではありますが、残業や休日出勤を行った際には、手当てが支給されます。

Q2 県に入庁したらどのような仕事をするのですか？

A2 県土木建築局では現在、「社会資本未来プラン」に基づき社会資本の整備や維持管理を行っています。具体的には、河川や砂防施設の整備などの「安全・安心な県土づくり」、道路や港湾施設の整備などの「県の強みを生かした県土づくり」、都市や公園の整備などの「魅力ある持続可能な県土づくり」を進めているほか、老朽化が進行する既存施設の適切な維持管理や、デジタル技術を最大限に活用するデジタルトランスフォーメーションの取組も進めています。県に入庁された際には、本庁で計画立案などの業務や、地方機関で道路や河川などの公共土木施設の整備、維持管理に携わることになります。

Q3 配属先は選べますか？

A3 県全体の人事異動状況や各部署の業務の状況などから、必ずしも希望が叶うわけではありません。しかし、毎年、やってみたい仕事や希望する勤務地、配慮して欲しい事項などの希望調査と個人面談により、皆さんの希望に近づけるよう配慮しています。

Q4 入庁後の住まいはありますか？

A4 県内各地に独身寮や公舎(世帯用)があり、希望に応じて入居できます。また、民間のアパート等を賃貸する場合は、基準に基づき住宅手当が支給されます。

Q6 現場に出る機会が多いですか？

A6 県内10箇所の地方機関(建設事務所等)の業務は、設計や工事の発注、地域住民との調整、工事監督などが主な業務であり、現場に出る機会が多いです。一方で、本庁の業務は、予算の要求や調整、施策や計画づくり、関係部署との調整など、デスクワークが比較的多くなります。

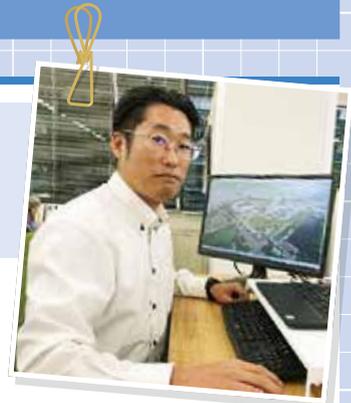
Q9 部活動はありますか？
また、趣味に充てる時間はありますか？

A9 県庁には、野球やサッカーなど様々なクラブ活動があります。また、親睦を図るためのレクリエーション大会もあります。これ以外にも、職場の友人や同僚と一緒に、登山やスポーツなどのサークル活動をしている人もいます。仕事を終えた後の時間や休日等を利用し、自分の趣味に時間を充て、リフレッシュして仕事に暮らしにエンジョイしています！

先輩職員紹介（仕事内容紹介）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

公務員の仕事は、公共事業の計画から測量・設計・工事・維持管理まで全ての段階で担当職員として携わることが出来ます。また、広島県では道路・河川・砂防・港湾・街づくりなど多様な分野で、小さなことから日本有数の大規模事業まで様々な事業に携わることも可能です。夢や希望の実現に向けて一緒に挑戦しましょう。



これまでの配属先

- H9 東広島土木建築事務所
- H14 福山地域事務所建設局
- H19 道路企画課
- H22 地域政策局市町行財政課
- H24 西部建設事務所廿日市支所
- H27 技術企画課
(H28総務省自治大学校派遣)
- H29 広島市役所都市計画課
- R1 技術企画課
- R2 現職

竹内 和将 | 地域政策局 都市圏魅力づくり推進課 都市機能調整グループ【主査】

【現在、担当している事業の紹介】

都市圏魅力づくり推進課は、広島都市圏や福山都市圏の活性化に取り組む部署で、都市圏の中枢拠点性を高める各事業の推進や地域のエリアマネジメント活動の支援などを行っています。現在、私のグループで担当しているのは、令和6年2月の完成を目指して工事が進められている新サッカースタジアムパークの整備や、旧広島西飛行場跡地を活用した開発事業などで、広島市等の関係者と連携して、広島都市圏の新たな賑わいの創出を目指して取り組んでいます。

【仕事の魅力とやりがい】

特に、今年は新サッカースタジアムや広島西飛行場跡地の多目的スポーツ広場の工事着手など、計画が現地で具体的に動き出すタイミングとなりました。様々な紆余曲折を経て実際にモノが出来ていく様子を担当者として見られることは、感慨深いものがあります。完成まではもう少しかかりますが、県民の皆さんに喜んでもらえる施設を目指し、夢を形に出来る仕事にやりがいを感じています。



新サッカースタジアム（イメージ図）



広島市西飛行場跡地の多目的スポーツ広場（イメージ図）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

皆さん、こんにちは！大竹市役所の見当（みとう）です。令和4年度から大竹市へ出向しています。土木行政の仕事は、道路や河川、砂防や港湾、都市計画など多岐にわたりますが、どれも住民の皆さんの生活の支えであり、とてもやりがいのある仕事です！一緒に働ける日を楽しみにしています！



これまでの配属先

- H11 福山土木建築事務所
- H15 広島港湾振興事務所
- H19 農林水産局 漁港漁場整備室
(水産課に統合)
- H24 福島県
(東日本大震災 災害応援)
- H25 土木建築局
港湾漁港整備課
- H28 地域政策局
市町行財政課
- H30 土木建築局 河川課
(西日本豪雨 災害応援)
- R1 土木建築局 河川課
- R4 現職

見当 邦晴 | 大竹市 建設部 建設管理監

【東日本大震災の災害応援 H24】

平成23年3月の東日本大震災により、東北地方を中心に甚大な被害が発生しました。この災害復旧を支援するため、平成24年度の1年間、福島県に災害応援に行ってきました。

印象に残ったのは、想像を絶する被害状況と、災害復旧工事を発注しても労働者や資機材が足りないために、なかなか現場が進まないもどかさでした。

【宮島口みなとまちづくり H25～H27】

世界遺産宮島の玄関口、宮島口の埋立や浮桟橋、フェリーターミナル整備等にかかる計画や予算などを担当しました。宮島口のまちづくりの案を世界中から募るために、廿日市市と一緒に国際コンペを開催するなど、大きなプロジェクトに携わらせて頂きました。



地方港湾蔽島港（宮島口地区）

【大竹市でのお仕事 R4～】

建設部の各課（土木、都市計画、監理）や他部（総務、市民生活、健康福祉等）との仕事の調整、県と市のやりとりに関する経験上の助言など、幅広い仕事に携わらせて頂いています。

特に都市計画事業（JR駅橋上化、立地適正化計画策定等）や、まちづくり検討（JR新駅検討、土地利用・区画道路検討等）など、幅広い分野や視点の必要な事業については、多くの関係者と議論しながら仕事を進めています。



大竹駅（イメージ図）

先輩職員紹介（仕事内容紹介）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

土木技術職員の仕事は道路、河川、砂防など多岐にわたり、県民の生活を支える社会基盤に直結する業務になります。たとえ経験や知識がない内容であってもそれぞれに精通した職員がいますので、一人で抱えることなく仕事を進めることができます。ぜひ土木技術職員としてチャレンジを恐れずに、一緒に広島県で働きましょう！

酒井 優希 | 土木建築局 技術企画課 企画調査グループ【技師】

【現在、担当している事業の紹介】

技術企画課では、公共土木施設の老朽化の進行や建設分野の担い手不足等の課題解決などに向けて、施設の長寿命化やインフラ整備等の効率化・高度化に資する技術を募集し、登録を行う「広島県建設分野の革新技術活用制度」を運営しています。私は、事業者からの相談・申請の受付や有識者会議での意見聴取に向けた調整・資料作成など、本制度の主担当として携わっています。



革新技術活用制度

制度運営にあたり、様々な事業者と技術に関するやりとりが多いことから、新しい知識や技術に触れることができ、やりがいを感じています。

【一番印象に残った仕事は何か】

革新技術活用制度の策定です。本制度は施設の長寿命化に資する技術を募集・登録する「広島県長寿命化技術活用制度」から令和4年4月に改正した制度であり、改正にあたり有識者の方々と議論してきました。新たな制度をより良いものにするために、深く考え、しっかりと議論するという一連の過程は非常に大きな経験になりました。



YouTubeチャンネルを開設し、初めてのライブ配信！ 私もYouTubeデビューしました！

これまでの配属先

- H29 西部建設事務所
- R2 現職



広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

広島県の土木技術職員の仕事は、道路・河川・砂防・港湾などの施設設計、現場監督、維持管理から施策の企画・立案や官民連携まで幅広く、様々な人と関わることから、学業だけではなく、サークルや飲み会などで人間関係を築く力を養うことも大切だと思います。

廣重 徳之 | 土木建築局 建設DX担当【主査】

【現在、担当している事業の紹介】

「DX（デジタルトランスフォーメーション）」という言葉は、最近よく耳にされるかと思います。広島県ではDXを「広島県を構成するあらゆる主体（企業、教育機関、研究機関、金融機関、県民、行政）が、デジタル技術を活用して、絶えず、それぞれの目指す姿の実現に向けて新たな価値を生み出し続けている状態。」と定義し、DXに取り組んでいます。建設業界では人口減少と少子化・高齢化による担い手不足といった課題があることから、私の所属している建設DX担当では、民間や国・市町などの関係機関と連携し、ICTを活用した建設現場の生産性向上や、インフラデータの利活用促進、ドローンなどのデジタル技術を活用したインフラ維持管理の高度化・効率化などに取り組んでいます。

【これまでで一番印象に残った仕事は何か】

トンネル事業の担当時代、計測機器を設置するため先輩と足しげく現場へ通い、地域住民の方と何度も話し、理解を示してくれなかった地域にボーリングを掘り、電線を通し、機器を設置できたこと。直接相手と会って対話することの大切さを学ぶことができました。



建設業界との意見交換会

これまでの配属先

- H23 北部建設事務所原支所
- H27 広島高速道路公社
- H30 河川課
- R3 現職



先輩職員紹介（仕事内容紹介）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

広島県職員の行動理念の中に、「広島に生まれ、育ち、働いて良かったと心から思える広島県を実現していく」というものがあります。「広島県をより良くしていきたい」という熱い気持ちを胸に、広島県職員を目指していただければと思います。皆さんと一緒に仕事ができることを楽しみにしています。

小坂 修平 | 土木建築局 道路整備課 道路維持グループ

【現在、担当している事業の紹介】

私が担当する業務の一つに「除雪作業における支援技術の構築」があります。広島県では「広島デジフラ構想」を掲げ、建設分野における調査、設計、施工から維持管理のあらゆる段階において、デジタル技術を最大限に活用し、官民が連携してインフラ（公共土木施設等）をより効果的・効率的にマネジメント（管理・運営）していくこととしています。私の担当業務もこの一環として、除雪作業をより安全・効率的に行えるよう、3D地図や衛星測位システムなどを活用した新たな技術の構築に取り組んでいます。



【仕事と家庭の両立】

プライベートでは2児（上が4歳、下が1歳）の父親として、子供たちとの時間を大切にしています。一緒にお風呂に入り、絵本を読み聞かせ、寝付かせるまでが毎日のルーティンであり、楽しみでもあります。繁忙期には帰りが遅くなることもありますが、閑散期にはまとめて休暇を取得することも可能なので、時には家族との時間をゆっくりとるなど、メリハリをつけて仕事に取り組んでいます。



これまでの配属先

- H26 北部建設事務所庄原支所
- H29 港湾振興課
- R3 道路整備課

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

私は10年間民間企業で働いた後、広島県庁に転職しました。民間企業とは違い、上位計画を踏まえロジカルに仕事を進めていく必要があります。責任が伴いますが、それが面白いところだと思います。ぜひ、県庁と一緒に働きましょう！

山滝 佳子 | 土木建築局 都市計画課 施設計画グループ【主査】

【現在、担当している事業の紹介】

道路・公園などの都市計画の決定・変更手続きや、中心市街地にある空き家や空き地などの低未利用地を活用する「広島型ランドバンク事業」、市町のまちなみづくりを支援する広島県魅力ある「まちなみづくり」支援事業などに携わっています。

魅力ある「まちなみづくり」支援事業では、廿日市市宮島口地区で、新フェリーターミナルの開業や広電駅舎の移設などハード整備が進む中で、地元商店会の方々や廿日市市役所のみなさんと連携しながら、まちのビジョンを考え、実現していく過程はとても楽しいものです。

【仕事の魅力とやりがい】

都市計画課の仕事は、簡単に言えば「まちづくり」全般で、非常に幅広い内容になります。都市計画マスタープランの策定や都市計画決定など伝統的な都市計画の仕事に加え、地域活性化策などのまちづくりの取組や、昨今では、3D都市モデルの構築など、時代の変化に合わせ、仕事の内容が多方面に展開しています。

将来を見据え、県としての大きな視点でまちづくりに関わりながら、各地域の小さな動きも見落とさない。そのような鳥の目と虫の目をうまく組み合わせながら、仕事を進めていくことにやりがいと魅力を感じます。



空き家セミナー相談会の様子



未来勉強会の様子

これまでの配属先

- H23 西部建設事務所呉支所
- H27 道路企画課
- R1 現職

先輩職員紹介（仕事内容紹介）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

広島県の建築職の業務は多岐に渡っており、それぞれの仕事で広島県の風土を感じることができます。今は、自分の興味の幅を広げてみたり、深く潜ってみたりすることが大切だと思います。県に入って自分のやりたいこと、好きなことを仕事でもプライベートでも見つけてチャレンジできる、そんな場所です。是非一緒に楽しみましょう！



汲地 健太 | 土木建築局 営繕課 営繕企画グループ【技師】

【担当している事業の紹介】

私の所属する営繕課では広島県内の建築の魅力創造・発信する「魅力ある建築物創造事業」を実施しており「ひろしま建築学生チャレンジコンペ」の担当をしています。全国の建築学生を対象にアイデアを募集し、最優秀に選ばれた作品は学生が実務に関わりながら実際に建築されることが大きな特徴です。ほかに「広島型プロポーザル」や「ひろしまたてものがたり」等を行っています。ひろしまたてものがたりのSNSにおいていろんな魅力を発信しています。是非フォローしてください！



ひろしま建築学生チャレンジコンペ 2022@みはら ポスター

ひろしまたてものがたりinstagram

<https://www.instagram.com/hiroshima.tatemonogatari/>

【業務の紹介とやりがい】

業務ではコンペに関するイベントや審査会の準備や運営等を行っています。調整は大変ですが、建築家の方と打ち合わせを行ったり、イベントでは実際舞台に出て説明したりと貴重な経験がすることができ、終わった時には大きな達成感があります。打ち合わせや審査会の資料を一工夫して分かりやすいスライドを作成することが私の仕事のこだわりです。



趣味のコーヒーを楽しむ様子

ある1日のスケジュール

- 8:20 登庁
- 8:30 メールチェック
- 9:00 資料作成
- 9:30 チャレンジコンペ打ち合わせ
- 10:30 打ち合わせ内容をまとめる
- 12:00 昼休憩
- 13:00 プロポーザル審査会
- 16:00 会議資料の作成
- 17:15 退庁

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

県庁の建築職は「建築」に対して多種多様な角度から取り組みます。今は、建築に限らず様々なことに興味をもって真剣に取り組んでください。その多様な経験は、きっと県庁建築職に就いた後も活かすことが出来ると思います。



新矢 晃子 | 西部建設事務所 建築課【課長】

【県庁の建築技術職員としてのやりがい・魅力は】

営繕課では県有施設の新築・改修工事の監督業務を、建築課では民間建物の建築基準法に係る審査・指導業務を行うなど、建築に関して多種多様な業務を経験してきました。また、都市計画行政や地域政策系の仕事にも携わり、様々な職種の方と協働することが多かったです。長期に渡る事業や大きく県全体を対象とした取組の一端を担えるのは、県庁という行政組織で働く醍醐味だと思います。

【これまでで一番印象に残った仕事は】

平成24年度に東日本大震災の災害応援派遣者となり、1年間、福島県で津波や地震で被災した県有施設の復旧工事に係る業務に携わったことです。当時、被災1年後の災害の爪痕深い被災地を目の当たりにして、その現場で復興に少しでも貢献したいと想いました。そのような想いを持ちながら他の自治体職員の方々と共に働いた経験は、今でも自分の財産となっています。



県庁舎本館等耐震化事業 (H28-R3担当)

これまでの配属先

- H11 広島土木建築事務所建築課
- H14 都市企画室
- H16 営繕室
- H18 総務局財産管理室
- H20 住宅課
- H21 建築課
- H24 広島県いわき建設事務所 (災害応援派遣)
- H25 西部建設事務所建築課
- H26 地域政策局都市圏魅力づくり推進課
- H28 営繕課
- R4 現職

先輩職員紹介（仕事内容紹介）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

女性のみならず男性についても結婚・出産・育児に関する休暇や制度が整っている自治体・企業は、近年増加していますが、広島県は実際に制度を活用しやすい職場の環境や雰囲気醸成されていると感じます。広島県で仕事も暮らしも「自分らしい」ライフスタイルを実現しましょう。

桑垣 千春 | 西部建設事務所廿日市支所 厳島港整備課【主査】

【女性の視点から見た総合土木職】

私が現在担当している業務は、港湾・漁港・海岸などに関する事業です。その中でも厳島港宮島口地区は、世界遺産宮島の玄関口にふさわしいまちづくりを目指し、廿日市市や民間事業者と連携しながらターミナルや緑地、棧橋、道路などの事業を進めています。多くの関係者の方々と関わることはとても大変ですが、刺激も多くやりがいを感じています。また、観光や生活に直結したまちづくりは、女性としての視点や子育ての経験を活かし取り組むことができる機会であり、誰もが訪れたいと思えるような活気にあふれた魅力あるまちづくりを進めています。

【これからの目標】

所属する職場によって、仕事の醍醐味や面白さは異なり、モチベーションは色々です。あと約15年(?)の県職員生活、そのときそのときの仕事の中でやりがいや楽しさを見つけ、これまでの経験を活かしながら、自分らしく、広島県のために働いていきたいと思っています。また、子育ても落ち着いてきた今、いくつかの趣味について、満遍なく楽しむか、何か一つに集中するか、迷っている今日この頃です。私生活も自分らしく、楽しみたいです。



宮島口地区イメージパース



地方港湾厳島港(宮島口地区)【現況】



これまでの配属先

- H10 太田川流域下水道事務所
- H13 広島地域事務所建設局
- H15 呉地域事務所建設局
～産育休を取得～
- H20 広島港湾振興事務所
～産育休を取得～
- H25 西部建設事務所
- H27 港湾漁港整備課
- R2 現職

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

広島県の土木技術職員は、道路・河川・砂防・港湾等多岐にわたる事業に携わることができ、その事業の計画立案から工事、維持管理等一連で行える非常にやりがいのある仕事です。

わからないことがあったりしても気軽に相談できる職場環境ですのでぜひ、広島県で一緒に仕事をしましょう！

山田 賢斗 | 西部建設事務所安芸太田支所 土木課 工務第二係【主任】

【現在、担当している事業の紹介】

土木課では、道路・河川・砂防に係る施設の設計・工事・維持管理や豪雨等で被災した施設の災害復旧工事を行っており、その中でも昨年度豪雨により甚大な被害が発生した地域の再度災害を防止するため、緊急的な改築事業として進めている災害関連緊急砂防事業を主として工事を担当しております。

【これまでで一番印象に残った仕事は何か】

昨年度まで在籍しておりました河川課で担当した二級河川三津大川水系三津大川(東広島市安芸津町)の河川災害復旧助成事業の立ち上げです。

河川改修は長い期間(30年程度)かけて改修を行っていきませんが、昨年度の豪雨災害により甚大な浸水被害等を受けた三津大川を一定計画に基づいて短期間(5年程度)で拡幅等の改修を実施するための事業認定を昨年度国から受けました。

国土交通省や関係部署と何度も協議を重ねて策定をした事業で、計画の進め方や考え方、説明の仕方等、大変さも含めて多くを学べた貴重な経験でした。



災害関連緊急砂防事業(広能川)



河川災害復旧助成事業(三津大川)



これまでの配属先

- H27 西部建設事務所廿日市支所
- R1 河川課
- R4 現職

先輩職員紹介（仕事内容紹介）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

皆さんのオリジナルの経験を磨いてください！
仕事のスキルやノウハウも大事ですが、それは入庁後に優しい先輩方が教えてくれます。それ以上に、オリジナルな経験が、入庁後に個性となり、強みに繋がると思います。
と、偉そうに言うのは、私自身、学生時代にもっと色々な人・もの・場所・本に接すればよかったなあと思うからです！

脇野 修平 | 東部建設事務所 鞆地区まちづくり推進事業所【主任】

【現在、担当している各事業概要、現職場でのやりがい】

鞆地区まちづくり推進事業所では、福山市鞆町において、山側トンネルを中心とした道路改良事業や高潮対策等、様々な事業を進めています。現在、私は主に道路改良工事の監督業務を担当しています。

工事現場では様々な課題が出てきますが、施工業者と一緒に悩みながら課題を解決し、少しずつ現場が仕上がっていく様子を見るのは大きなやりがいの一つです。

また、事業に当たって地元の方々と接する中で、住民の方の不安や疑問に対し、自らの説明で納得・理解を得られたときなどもやりがいを感じます。

【将来、どのような広島県職員を目指したいか】

変化に対応できる職員でありたいと思っています。

現在、主にデジタル技術をはじめとしたテクノロジーの進歩により、様々な事物が変化しており、今後はそのスピードもより速くなることが予想されます。時代の変化に振り回されず、地に足つけて歩くためには、過去や経験に加えて、新たな考えや発想も吸収できる柔軟性が大事になると思っています。



鞆松永線道路改良工事



業者と協議する様子

これまでの配属先

- H19 尾三地域事務所建設局
- H23 北部建設事務所庄原支所
- H27 道路整備課
- R2 現職

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

広島県の土木職員の事業分野は多岐にわたり、広い視野と知識が求められます。土木とは関係ない分野で、個人的に興味があることや、趣味を通じて、多くの場所を訪れ、たくさんの人と関わってください。そこで得た知識、経験が今後の人生に生きてきます。

高尾 翔太 | 東部建設事務所三原支所 災害関連緊急対策チーム【主任】

【担当している事業の紹介】

平成30年7月の豪雨により、三原市・尾道市においても多くの土砂災害が発生しました。災害関連緊急対策チームでは、再度の土砂災害を防ぐために砂防ダムの新設を進めています。砂防ダムは山間部につくることが多いため、重機を搬入するルートの検討、新設箇所の土地所有者や関係機関との協議に日々悩みながら業務に励んでいます。

【これまでに一番印象に残った仕事】

広島水道事務所に勤務していたときに行った水道管更新工事です。設計から担当して工事を行い、自身で作業計画を練って通水作業まで行いました。何度も現地に足を運び、先輩や上司の方の意見を仰ぎながら計画策定・現地作業を行い、予定通り通水が完了した時は自分の成長と達成感を感じました。



被災直後



工事完成



これまでの配属先

- H24 広島水道事務所
- H30 現職

先輩職員紹介（仕事内容紹介）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

今の自分が大学時代にタイムスリップできるなら何がしたいか考えた時、一番思うことは、もっと日本や世界の様々な地域を見ておけばよかったということです。

現在、コロナにより様々な制約があり、世界を周ることは難しいかもしれませんが、就職前にやっておきたいことを見つけて、出来ることから挑戦してみたいと思います。



小川 智之 | 東部建設事務所三原支所 工務第二課 工務第一係【主査】

【現在、担当している事業の紹介】

広島県は、穏やかな瀬戸内海に面しており、小型船の係留が簡易な海域が多いことから、プレジャーボート総数と放置艇の総数が全国一の都道府県です。このため、放置艇をゼロ隻にするという目標を掲げています。

この課題を解決するためのハード整備事業として、尾道市（西山別館前）の海域に、プレジャーボートと漁船を係留させるための施設（ボートパーク）を整備しています。

【広島県の仕事のやりがいは何ですか】

土木事業を通じて、広島県に貢献できる仕事ができることです。業務内容は、一つの分野に留まらず、様々な仕事に携わることができます。職場が変わるたびに、自分の視野が広がり、成長を感じることが出来ます。県庁でしか経験できない仕事が沢山あります。

広島県に貢献し、仕事にやりがいを感じたいと考えている皆さん、是非、一緒に仕事をしましょう!!



防波堤の鋼管基礎杭打設状況



ZOOMを活用した工事の立会



尾道糸崎港 係留施設完成イメージ

これまでの配属先

- H23 東部建設事務所三原支所
- H26 下水道公園課（現 都市環境整備課）
- H29 東部建設事務所
- H31 技術企画課
- R3 現職

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

総合土木職の仕事内容は多岐にわたりますが、どの仕事であっても自分一人だけで進めるのではなく、様々な関係者とコミュニケーションをとりながら進めていくことが必要だと思います。学生のうちから、積極的にたくさんの人と関わってみてください。将来きっとその経験が役に立つ日が来ると思います。

山瀬 麻悠子 | 広島高速道路公社 企画調査課 企画調査係【主任】

【現在、担当している事業の紹介】

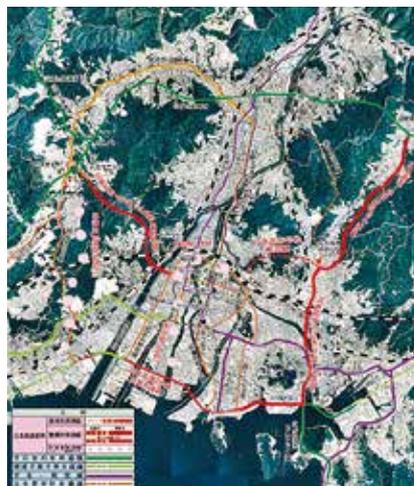
広島高速道路公社企画調査課では、広島高速道路の事業計画、整備計画、料金制度や償還計画に関する業務を行っており、私は主に事業計画、整備計画について担当しています。国や県・市などの関係機関と連携しながら、広島高速道路整備の今後の事業展開の検討や、整備計画変更に係る調整等を行っています。広島高速道路だけではなく、広島都市圏の道路ネットワークの未来を考える仕事であり、とてもやりがいを感じています。

【将来、どのような広島県職員を目指したいか。（これからの目標、夢）】

今後も様々な分野の仕事に携わり、もっと幅広い経験をして視野を広げていきたいです。

その上で、その時に置かれた立場や状況で臨機応変に対応できる職員になっていきたいです。

また、仕事だけではなく、家族との時間を充実させるなど、仕事とプライベートのバランスを大切にしたい働き方を実現していきたいです。



広島高速道路の事業計画

これまでの配属先

- H23 西部建設事務所東広島支所
- H28 都市計画課
- R1 都市環境整備課
- R2 現職



仁保JCT

先輩職員紹介（仕事内容紹介）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

様々な経験をする事が、自分の幅を広げるうえでも重要だと思います。社会人になってからできる経験もありますが、今となっては学生の時にしかできなかった・やっておけばよかったと思える経験もあります。後悔のないよう、たとえ失敗したとしてもその経験が次の糧になるので、積極的にいろいろなことにチャレンジしてみてください。

宍免 憲樹 | 企業局 水道課 維持建設グループ【主任】

【現在、担当している各事業概要、現職場でのやりがい】

広島県企業局水道課では、産業活動に必要な工業用水を企業に供給するための工業用水道事業と、水源の確保が困難な市や町に対し広域的に水道用水を供給する水道用水供給事業の2つの事業を取り扱っています。その内容はトンネル工事から機械設備まで多岐にわたり、土木だけではなく幅広い知識が求められ非常に大変ですが、ライフラインに関する事業であるため、県民の方々の生活を直接支えることができることにやりがいを感じています。令和5年度からは県と市町が統合した広島県水道広域連携企業団となるため、さらに幅広く事業を進めていくことができるのが楽しみです。

【将来、どのような広島県職員を目指したいか。（これからの目標、夢）】

多くの県民の方々の生活が豊かになるように、新技術も積極的に取り込みながら各場面に適した形での事業を進めていけるように取り組んでいきたいです。



広島県水道広域連合企業団設立式



二期トンネル整備工事（掘削機貫通の様子）



黒瀬調整池新設工事（PCタンク設置の様子）

これまでの配属先

- H27 西部建設事務所
- H31 砂防課
- R4 現職

先輩職員紹介（仕事も子育ても充実）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

土木技術職員の仕事といってもその内容は多岐にわたり、様々な仕事にチャレンジできることが魅力の一つだと思います。

私自身入庁して年を重ねておりますが、今もなお新たな発見や学びがあり、また、新たな仕事にやりがいを感じたりと、刺激的な日々を過ごしています。

学生の皆さんはまだやりたいことが明確に定まっていなくても構いませんが心配しないでください。きっと自分のやりたい仕事が見つかると思います。ぜひ一緒に働きましょう。

森弘 至 | 土木建築局 砂防課 砂防整備グループ【主任】

【入庁後、仕事と子育てを両立ができる環境（産休・育休制度）は何かあり、実際どうだったか。】

昨年度、配偶者出産休暇、育児参加休暇、育児休業を取得し、1ヵ月半ほど休暇をいただきました。職場の上司や同僚からは「仕事のことは気にしないで」「子どもが小さいのは今しかないんだから、しっかり子育てしたり奥さんのサポートしてあげて」と背中を押していただき、妻に安心して産後を過ごせてもらえました。これまでは日中仕事をしていたので、なかなか気づけなかった普段の家事や子どもの世話の大変さを身に染みて理解することができ、また何より生まれたばかりの子どもと過ごすことのできる貴重な時間を頂くことができました。周りの方のサポートに感謝しております。

【産休、育休後にも職場に戻った時の職場の具体的なフォローはどうだったか。】

職場復帰の際には、テレワーク勤務の活用を勧められたり、仕事量の配分を調整していただき、妻へ急激に負担がかからないよう、スムーズに復帰することができました。本格復帰後も、子どもの検診等、あらかじめ予定がある日は勿論、急に子どもが体調を崩した時など突発的な事態が起きても、休みを取得し対応することができています。

時間単位での細かな休暇取得により柔軟な働き方ができ、仕事をしながらも子育てにしっかりと関わられています。例えば、妻に代わって上の子を幼稚園へ送迎をしたり、節分や七夕などの行事の日には定時よりも早く帰宅するなど、充実した日々を送れています。



完成した砂防堰堤



小学生への現場公開の様子

これまでの配属先

- H25 西部建設事務所
安芸太田支所
- H28 東部建設事務所
- R2 現職

先輩職員紹介（仕事も子育ても充実）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

土木職の仕事は、社会資本の整備や維持管理など、県民が安心・安全に暮らしていくために欠かせないものばかりで、誇りとやりがいを持って仕事ができます。
ぜひ私達と一緒に広島県のために働いてみませんか。



坂上 美穂 | 土木建築局 港湾漁港整備課 港湾計画グループ【主査】

【現在の仕事概要】

港湾漁港整備課では、港湾施策の企画、港湾・海岸の整備、維持補修等を行っています。その中で、私の仕事は港湾計画に関する業務を担当しています。港湾計画とは、概ね10年～15年後の港湾の開発、利用及び保全の基本的な姿を描く計画です。あまり日常生活に馴染みがない業務のように思いますが、日本は衣食住に関する多くの物や資源を海外からの輸入に頼っており、その多くは港を経由しています。



広島港湾計画改訂（概要版）

そのため港湾は、私達が豊かで快適な暮らしを維持していくため欠かせない社会資本となっており、港湾計画はその将来の姿を描く重要な役割を担っています。

【仕事と子育て】

広島県は、仕事と子育てが安心してできる環境が十分に整っています。私自身、現在2人の子供の子育てをしながら仕事をしています。

子育ては特に子供が小さな時期は、予定通りいかないものですが、育児に関する休暇制度や在宅勤務などサポート体制も充実しており、最近では女性だけでなく男性が育児休業を取得するなど働きながら育児をしている職員はたくさんいるので、子育て家庭への理解とサポートが得られやすい職場で安心して働き続けることができます。

これまでの配属先

- H14 広島港湾振興局
- H18 広島地域事務所建設局 廿日市支局
- H23 西部建設事務所呉支所
- H23.10～ 産育休
- H27 西部建設事務所廿日市支所
- H30 現職

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

広島県は、仕事も暮らしも両方充実させていこうという「欲張りなライフスタイル」を推進しています。学校を卒業して就職すれば、ライフスタイルは変化すると思いますが、長く続けられる趣味はきっとリフレッシュになると思います。勉強も趣味もスポーツも、今熱中できることを仲間と共に精一杯満喫してください!!

西村 太輔 | 土木建築局 都市環境整備課 街路グループ【主任】

【入庁後、仕事と子育てを両立ができる環境（産休・育休制度）は何があり、実際どうだったか】

2人目の子どもが産まれるとき、周りも育児休業制度を活用している同僚が多かったことから、妻と話し合いをし、育児休業制度を約5か月間活用することにしました。育休中は、夫婦で家事を分担することで、子どもたちに対してコミュニケーションの時間を確保できたことがとてもよかったと思っています。また、この育児休業制度とは別に配偶者出産休暇や男性の育児参加休暇があり、ほぼ100%の職員が取得しています。

将来、広島県で家庭を持ち子どもを育てていきたいと考えている人にとっては非常に恵まれた職場環境だと思います。

【産休、育休後にも職場に戻った時の職場の具体的なフォローはどうだったか】

育児休業制度を活用するにあたり、上司や同僚が快く賛同してくれたのが非常に心強く、伝えるまでは業務の引継ぎ等について不安があり、少し勇気が要りましたが、育休中も定期的に連絡をもらっていたので、特に心理面でスムーズに業務に復帰できたことがとてもよかったと感じています。



これまでの配属先

- H26 東部建設事務所三原支所
- H29 北部建設事務所
- R2 現職

ある1日のスケジュール

- 6:30 起床・子どもたちと遊ぶ
- 7:30 ゴミ出し・出勤
- 8:30 登庁・メールチェック
- 9:00 打合せ等資料作成
- 12:00 昼休憩
- 13:00 市町協議
- 15:00 課内協議や他機関からの照会対応
- 17:30 退庁
- 18:15 帰宅・夕食
- 19:00 夕食片付け
- 19:30 子どもをお風呂へ入れる
- 20:15 着替え・歯磨き等
- 20:45 寝かしつけ
- 21:30 洗濯・片付け
- 22:30 就寝

先輩職員紹介（仕事も子育ても充実）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

仕事内容だけで業種や企業を選択することも大切ですが、将来自分がどんなところに住んで仕事以外の時間をどう過ごしたいかといった仕事以外の時間の使い方や時間の確保のしやすさといった観点も同じように大切です。自分のために時間が使いやすい職場はきっと仕事も余裕を持って取り組めるので有意義な人生が送れるのではないのでしょうか？

中原 和哉 | 東部建設事務所 工務第二課 浸水対策担当【技師】

【入庁後、仕事と子育てを両立ができる環境（産休・育休制度）は何かあり、実際どうだったか】

広島県では、配偶者の出産の前後に3日間取得可能な「配偶者出産休暇」及び5日を超えない範囲で取得可能な「男性の育児参加休暇」が主にあり、場合によっては「家族看護等休暇」を組み合わせた休暇制度があります。私の場合は、これに加えて2カ月の育児休業を取得しました。

新生児の時期のこどもの世話はとても仕事と両立することができるとは思えないほど、目まぐるしい日々でした。こういった制度のおかげで無事に職場に戻れたと思いますし、とても助かりました。

【産休、育休後にも職場に戻った時の職場の具体的なフォローはどうだったか。】

職場復帰後はテレワークを有効活用しながら、仕事に取り組みました。私の業務時間にも配慮してもらい、定時退庁ができる範囲での業務量にしてくださいました。家に帰ってからも、夕飯やお風呂、寝かしつけと育児に割く時間が確保でき、とても助かっています。時間外業務になりそうな時も周りに帰らなくていいのかと声掛けしてもらい、フォローしてもらっています。幼少期の子どもの成長に触れる機会をたくさんいただいています。



これまでの配属先

H28 北部建設事務所庄原支所
R2 現職

先輩職員紹介（仕事も趣味も充実）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

広島県の土木技術職は、様々な事業があり、いろいろな段階で携わることができます。ダムをはじめとして、いろいろな公共土木施設に出会うことができます。

そして、県民の生活を支える仕事であり、やりがいと責任感がある仕事です。

自分にあった事業に出会い、仕事も暮らしも、欲張りなライフスタイルを実現しましょう！

宮崎 和久 | 土木建築局 河川課 ダムグループ【主任】

【担当している事業の紹介】

現在、私は多目的・治水ダムの管理・運用に関わる業務に携わっています。

多目的ダムというのは、洪水を貯留することで、下流河川の氾濫被害の防止・軽減する「治水」や水資源として水を貯留し、生活用水や農業用水として利用する「利水」といった役割を担う重要な公共土木施設です。広島県土木建築局では、12のダムを管理しており、洪水や濁水などに備えています。

【欲張りなライフスタイルの実践】

普段は、棚づくりや小屋の改修等のDIYやアウトドア飯を食べたり、ドライブやツーリング、コンパインに乗ったりしながら、山や海などの豊かな自然を季節ごとに楽しんでいます。

そして、ダムグループに配置されたこともあり、同僚や友人と美味しいものを巡りながらダムカードを集めています。みなさんも、趣味と仕事が結びつくかもしれません。民間に比べて、比較的休みを取りやすいと思うので、自分に合ったライフスタイルを見つけてみてください。



ツーリング



スノーボード



ダムカード集め



小瀬川ダムのダムカード



稲刈り



これまでの配属先

H28 西部建設事務所東広島支所
R2 現職

ある1日のスケジュール

8:30 始業
9:00 現地調査（ダム管理事務所）
12:00 昼食
14:00 資料作成
17:15 終業
17:45 宴席に連なる

先輩職員紹介（仕事も趣味も充実）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

私達が毎朝唱和している「広島県職員の行動理念」の中に、『将来にわたって、広島に生れ、育ち、住み、働いて良かったと心から思える広島県を実現すること』という一文があります。これこそが、広島県庁の存在意義であり、私たち広島県職員の使命です。入庁した暁には、この使命感を胸に、未来の広島県のため一緒に力をあわせていきましょう！



これまでの配属先

- H21 北部建設事務所
- H23 住宅課
- H27 営繕課
- H31 都市圏魅力づくり推進課
- R2 現職

ある1日のスケジュール 【テレワーク編】

- 6:00 SUP朝活
- 8:30 始業（テレワーク）
- 12:00 川辺ジョギング&昼食
- 14:00 オンライン会議
- 17:30 夕飯づくり～団らん

佐藤 孝志 | 土木建築局 建築課 建築安全担当【主査】

【担当している仕事とその魅力】

建築課は、建築基準法に基づく許認可や指導など、法律の適切な執行を通して、安全な暮らしづくりを支えています。私の所属する「建築安全担当」は既存建築物を対象として、主に「耐震化の促進」と「定期報告の適切な実施」に取り組んでいます。両方に共通することは所有者が納得した上で自ら取り組む必要があるという事。行政だからこそ関与できる重要なプロセスで、時勢に応じた柔軟なアイデアが求められることに魅力を感じています。

【趣味と仕事の心地よい関係】

最近の趣味はSUPです。街中を流れる元安川や京橋川などを漕いでいると、「なんて美しい街なのだろう」といつも感動し、この景観を残してくれた「祖先」に感謝するばかりです。同時に、私たちは、どうしたら「よき祖先」になれるのか。未来の広島県民に負の遺産を残した「悪い祖先」にならないためには、今、どんな行動をすれば良いかを考える時間にもなっています。そうしたマインドセットが仕事へのモチベーションにもつながり、趣味と仕事の心地よい大切な関係を築いています。



SUPの様子@本川～元安川



広島市内一周 13km コース

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

広島県は、「仕事が暮らしか」ではなく、「仕事も暮らしも」両方追求し、「欲張りなライフスタイル」の実現を目指しています。

やるときはやる、休むときは休むとメリハリを付けた働き方をすることで、それぞれの「欲張りなライフスタイル」を一緒に実現しましょう！

武市 勇祐 | 土木建築局 住宅課 住宅企画グループ【主任】

【担当している事業紹介とやりがい】

現在、広島県では約16,000戸の県営住宅を管理しており、更新時期を迎えた県営住宅の建替えや改善事業の計画の策定、これら事業の進捗管理など、主に県営住宅の整備・管理に係る業務を担当しています。

また住宅課では、住環境のさらなる向上と住宅産業の活性化を目的とした「ひろしま住まいづくりコンクール」の開催や、近年増加している空き家対策など業務内容は多岐に渡り、その全てが広島らしい魅力ある居住環境の創出や広島県で過ごす方の安心した暮らしの確保につながっています。

【メリハリのある働き方と欲張りなライフスタイルの実現！】

入庁当初県庁サッカー部に誘われたことをきっかけに、社会人になっても趣味であるサッカーを続けています。現在では地域の他クラブに所属しており、平日に練習があることや子供との時間を確保するために、「やるときはやる、休むときは休む」とメリハリを付けた働き方を心がけています。

どちらかを諦める必要はなく、仕事と暮らしをバランスよく両立できる環境を整えることにより、仕事への新たな意欲やモチベーションの向上にもつながると思います。



所属チームのサッカーの試合



平日の練習写真



子供と川遊び



これまでの配属先

- H26 営繕課
- H30 建築課
- R4 現職

ある1日のスケジュール

- 8:30 始業
- 9:30 資料作成
- 11:00 設計事務所と協議
- 12:00 昼食
- 14:00 担当業務の現地調査
- 17:15 終業
- 18:30 夕食、子供のお風呂
- 20:00 サッカーの練習

先輩職員紹介（仕事も趣味も充実）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

仕事をするうえで趣味や息抜きはとても大切になりますので、「自分の好きなこと」を見つけるためにも学生のうちにいろんなことに興味をもってチャレンジしてみてください！

広島県の特徴は都市部や田舎、山や海など様々な要素が混在しており、土木建築系の仕事が多岐にわたる点だと思います。幅の広い仕事で活躍することが出来ますので、皆さんもぜひ一緒に働きましょう。

山下 達也 | 企業局 広島水道事務所 維持管理課 維持管理第二係【技師】

【現在、担当している各事業概要、現職場でのやりがい】

私は現在、広島水道事務所の維持管理課に配属され、水道管更新工事の発注や場外の管路や水道施設の維持管理を行っています。

広島県では県営水道として水道用水と工業用水を広範囲にわたって供給しており、どちらも一度断水してしまうと県民の皆さんの生活に多大な影響を与えることとなります。そのため、維持管理業務を行うにあたり使命感と緊張感が常にありますが、断水などの問題を未然に防げた際の達成感がこの仕事最大の魅力だと思います。

【仕事と趣味の充実】

災害対応や緊急時でないときは、プライベートな時間が確保できる職場であるため、私は学生時代より趣味だった魚釣りに出かけては暮らしをエンジョイしています。また、職場にも魚釣りの好きな方が多く、金曜日の退庁後は先輩と夜釣りに行ったり、土日は上司の方と船釣りに行ったりなど仕事以外の点で職場の方と充実した日々を過ごしております。このプライベートな時間で趣味を充実させることが出来るからこそ、平日に仕事を頑張れる好循環が私の中で構築されつつあると確信しています。皆さんも入庁後にぜひ一緒に釣りに行きませんか？

【将来、どのような広島県職員を目指したいか。（これからの目標、夢）】

将来は仕事を通じて土木全般の様々なことを学び、幅広い知識を生かした分野横断型のより良い土木行政のサービスを提供したいと思います。私は県職員の特徴とは、多分野の社会インフラ構造物の建設から維持管理まで全てのシーンに携わることが出来るだけでなく、新技術導入のシステム構築など県行政の司令塔の役割を行うことが出来るなど仕事の幅が広い点だと思います。この特徴を生かして、幅広い仕事で体得した様々な経験を活かした効率的で質の高い土木行政システムの構築を行いたいと思います。

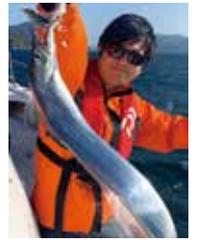


ある1日のスケジュール

- 8:30 出勤
- 9:30 関係機関との打ち合わせ
- 13:00 会議
- 15:30 事務作業
- 17:15 終業
- 18:00 夜釣りのため島へ

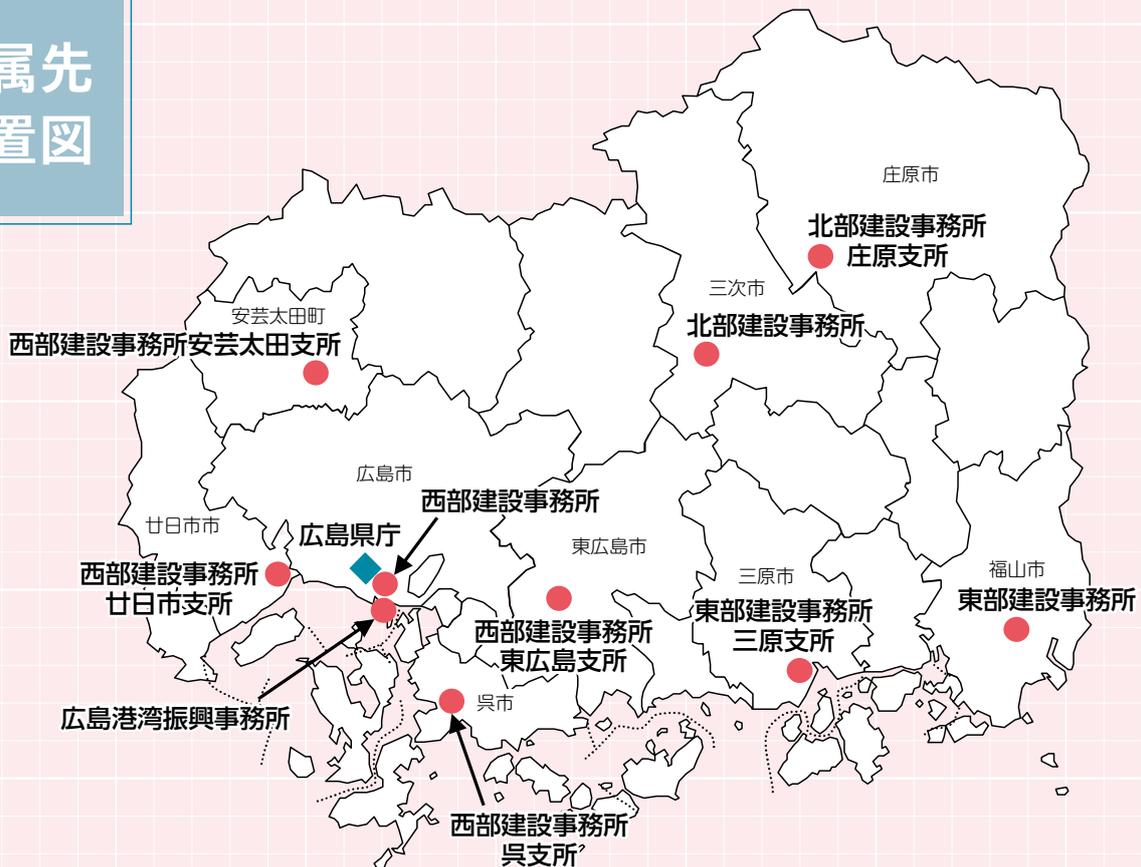


休日を利用した
アコウ釣り



休日を利用した
太刀魚釣り

配属先 位置図





私が創る、今の、未来のひろしま



採用試験についての問い合わせ先

広島県人事委員会事務局 公務員課

〒730-8511 広島市中区基町9-42 (広島県庁東館7階)

ダイヤルイン (082) 513-5144

Eメール koumuin@pref.hiroshima.lg.jp
ホームページ

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/recruit/>

広島県職員採用試験情報

検索



広島県人事委員会 事務局 公務員課

開庁時間：月曜日～金曜日
8時30分～17時15分まで
※土日、祝祭日、年末年始(12月29日
～1月3日)は開庁していません。

人事委員会事務局までの交通手段

- 広電紙屋町東または紙屋町西電停から徒歩3分
- アストラムライン県庁前駅から徒歩2分
- 紙屋町バス停またはバスセンターから徒歩5分

最寄駅
JR広島駅 (約2km)
JR新白島駅 (約2km)

